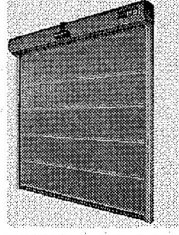


式一
ト
シート
シャッター

10年ぶり全面改良

小松電機産業 気密性を向上



小松電機産業(松江市)

小松昭夫社長は、主力のシート式シャッターを十年ぶりに全面改良した。気密性を高めて工場などの空調効果を高めており、地球温暖化防止などに役立つ環境性能をアピ

ールして拡販する。海外でも本格的に販売を始める計画。初年度は国内で約六千台と従来製品に比べ二割増の販売を目指す。

新商品「門番・KVシリーズ」は、シートの巻き取り部分から空気が進入するのを防ぐ。気密性を高めたほか、通過する物の高さに応じて開閉する「ECOモ

ド」を導入。出入り口への進入角度で開閉を判断する高性能センサーなども備えた。価格は、高さ幅がそれぞれ三層の標準仕様品で約百万円。

国内では食品や精密電機などの業界向けに売り込む。海外では従来、試験的に販売していたが新商品投入を機に代理店を通じて中国、フィリピンなどアジア諸国で本格

的に販売する方針だ。シート式シャッターは工場の搬入・搬出場所な
どで、外部と内部を隔てるため素早く上下して開閉する扉。作業効率を維持したまま外気やほこりの進入を防ぐことができ